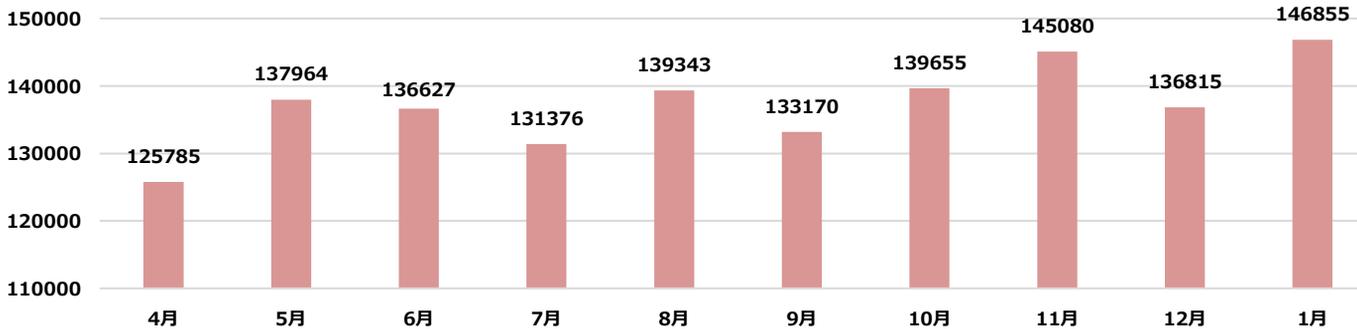


## 手指消毒薬使用量について

3月になり大分暖かくなってきましたね。今年度、様々な感染症が発生したり、コロナのクラスターが複数の部署で発生したり、色々なことがありました。2025年度は感染症の発生が少ないことを祈るばかりです。さて、今回は、手指消毒薬の使用量についてです。院内で、使用量確認を始めて数年経過しましたが、ここ最近の使用量が減少傾向です。今年度の1月までのデータになりますがお示しし、さらに使用量が増加するようにしたいと思います。

### 2024年度 手指消毒薬使用量



4月はHCUが開設していません。今年度の使用量は概ね130000ml台で推移しています。1入院患者一日当たりの使用回数は10回程度です。しかし、病棟によって、1患者当たりの使用回数にばらつきが見られています。また、1か月の使用量も、部署によっては格差があります。医療職、看護職は携帯用ポーチを使用していますが、職種によっては携帯していない方も散見されます。いつでもどこでも使用できるように携帯ポーチを導入し、個人持ちにしています。個人で1か月の使用量が少ない方は6か月で使用しきれず期限切れになっている可能性もあります。手指消毒薬は開封後6か月で使用するようメーカー推奨が出されていますので、期限が切れないようどんどん使用して下さい。使用量を確認する際に、必ず、開封日を確認し、6か月以上経過している場合は交換して下さい。使用量が少ない場合は、使用頻度の高い場所の消毒薬と交換するなどの工夫も必要です。手指消毒薬が無駄になることのないようにしましょう。5つの場面で、確実な使用を!! また、手袋は万能ではありません。手袋をしていればよいというのは間違いです。手袋をしなくてもよい場面は手袋を外し、しっかり手指衛生を実施して下さいね。

### 3/3~9日 インフルエンザ発生数

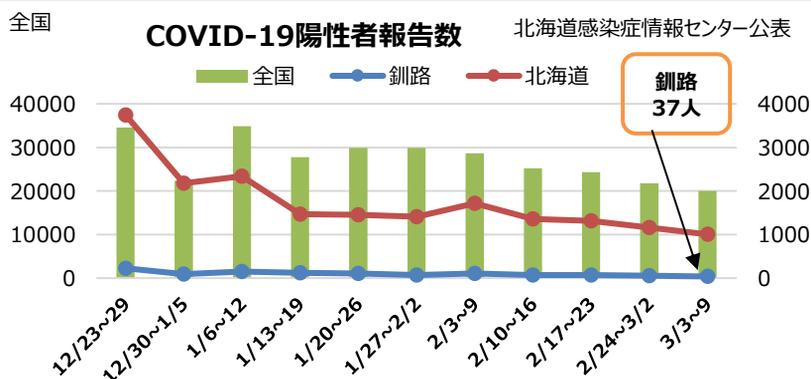
全国 : 9941人  
北海道 : 815人

札幌117人

釧路117人

帯広208人

わずかに増加傾向。道東4保健所管内で増加中、釧路は注意報が発令されました。



### 感染管理者からのお願い

1. 入院患者様で耐性菌 (MRSA・MDRP・CRE) が検出された場合は、担当医師は感染症患者発生・解除報告書を作成し、感染管理者へ提出して下さい。
2. 感染症法による発生届が必要な感染症と診断した医師は発生届を保健所へ提出しなければなりません。1~4類は「直ちに」、5類は7日以内に (麻疹・風疹・髄膜炎菌は直ちに) 提出して下さい。届け出用紙は総務課または感染管理者にお問い合わせください。ご不明な点は感染管理者まで、お問い合わせください。宜しくお願い致します。

### 院長先生からのメッセージ

まだ、安心はできませんがインフルエンザにしる、COVID-19にしろ峠は越えたようです。ただ、これら以外にも多数の感染症が病院を取り巻いており、それに対峙するための日々の基本の継続に努めましょう。

### 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。陽性の方は症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。